

特選題詠「行」一席（選者五十音順）

大辻 隆弘 選

投票に行った母校の体育館に土足で上った感触を言う

神奈川 岩崎 幸子

大森 静佳 選

我が町を初めてバスから眺めつつ車の免許返納に行く

長崎 小泉 浪士

小池 光 選

日の丸を巻かれし梵鐘赤牛に引かれて村を出て行きしとぞ

東京 草場 弘子

小島ゆかり 選・依 万智 選

行間を空けてふうつと息を吐くたぶん相手は息呑むところ

宮城 渋谷 裕子

三枝 昂之 選

ピッチャーとキャッチャーの間の空間を切り裂いて行く夏の一球

兵庫 大沼 遊山

斉藤 斎藤 選

「ワイシャツの白が似合っていましたよ」と一行添えん職退く夫に

福井 野原つむぎ

高野 公彦 選

ソファーよりガ行上二段活用の鼯聞こゆる巢ごもりの夏

神奈川 今津 美春

永田 和宏 選

仙台を発つ やまびこ に飛び乗った今から君を抱きしめに行く

東京 木村 武

東 直子 選

寡夫の子がご飯を食べにそつと来てそつと溶け行く街灯の外

福岡 市川登美榮

穂村 弘 選

潮を読み海を守りし海賊の子孫なれども投票に行く

愛媛 檜垣 実生

米川千嘉子 選

信子、草摘みに行かない？と母の声 霏々と雪降る如月の夜に

埼玉 荻原 信子





